

平成28年度に取り組んだ主な事業

自治体に押し寄せる「3つの波」

- ① 人口減少下の少子高齢化の波(5年後、高齢化率は40%の水準、20年後には、人口が3万人を切る状況)
- ② 成長社会から成熟社会への波(市民ニーズを把握し、レベルの高い質の良いサービスの提供が問われる)
- ③ 中央集権から地方分権への波(自治体としての自己決定、自己責任能力が問われる)

この3つの波を乗り越えて、「市民力で心のかよあう安心社会」の実現をめざして、事業に取り組んでいます。

1 結婚がかない、子どもを産み育てやすい環境づくりの取り組み

婚活推進協議会等補助金 婚活イベント委託	161 万円	婚活イベント等を開催し、出会いの場を提供する婚活推進協議会の活動の支援を行いました。
子ども・子育て総合支援センター運営事業	815 万円	親や子どもが安心して自由に集える場づくりや、妊娠・出産・子育ての相談や支援サービスを切れ目なく行い、情報発信や子育てに関する行政手続きも行う(ワンストップ化)施設「ちあぼーと」を継続して運営していきます。
不妊治療費助成金	30 万円	不妊治療を行っている夫婦の経済的負担を軽減しました。平成27年度から、補助を5万円増やし、15万円補助しています。平成28年度からは、県の補助対象外となる人工授精に関しても市単独で補助しています。(上限5万円、計3回まで)
乳幼児健診事業	14 万円	弱視の早期発見のため、従来の健診に加え、平成28年度から3歳6ヶ月健診に視能訓練士による視力検査を追加しました。
放課後児童健全育成事業 運営委託	6,181 万円	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の子どもたちが、放課後に過ごす児童クラブ11ヶ所を運営委託しました。また、平成28年4月に福良ヶ丘児童クラブを開設しました。
子どもの遊び場充実	3,864 万円	臼杵市総合運動公園の芝生広場整備、およびローラー滑り台を設置しました。また、吉四六ランド陸上競技場を芝生化しました。
保育料負担軽減の拡充	4,776 万円	公立保育園・私立保育園、認定こども園の保育料を軽減することで、親の経済負担を軽減し、育児のしやすい環境づくりを支援しました。平成27年度から、3歳以上の第2子以降も半額とし、第1子の軽減措置についても導入しました。
子ども医療費の負担軽減 の拡充	1億 1,156 万円	未就学児を対象としていた子ども医療費・通院費の助成(従来分:6,966万円)について、平成27年7月以降、対象を中学生まで拡充(拡充分:4,190万円)しました。(1医療機関で1回500円、月4回まで補助)

2 人生をたくましく切り開く心豊かな人材育成の取り組み

夢応援教育ローン利子補給事業	11 万円	将来の夢を抱き、実現を目指す子どもたちにとって経済面での壁が生じないよう教育ローンの金利分について、市と連携協定を締結した金融機関で利子補給を行いました。
小・中学校学力向上対策事業	7,569 万円	学力向上のため、ICT活用教育、小中一体教育、特別支援教育の充実を図りました。
放課後チャレンジ教室事業	737 万円	地域の人材を活用し、児童・生徒の基礎的な内容の復習を中心に学習習慣の定着を図りました。
中学校環境改善事業	7,588 万円	学力向上のため、教室等に空調設備を設置し、生徒の健康面や学習環境改善を行いました。
臼杵中央公民館大規模改修事業	1億 445 万円	大ホールの耐震化工事及び老朽化対策による照明・音響・空調・床等及びトイレの改修を行いました。
野津中央公民館大規模改修事業	1,605 万円	大ホール改修の実施設計及びオイルタンク改修工事、屋上防水改修工事を行いました。

3 健康寿命を延ばすための取り組み

うすき石仏ねっと運営事業	1,078 万円	各種健診等情報を管理するためのうすき石仏ねっと及び健康管理システム改修を行いました。
予防接種委託料の拡充	7,064 万円	インフルエンザワクチンの単価上昇による負担を軽減するため、助成額を540円引き上げました。
1人1スポーツ推進事業	116 万円	地域振興協議会単位でウォーキング教室やストレッチ教室を開催し、健康づくりを推進しました。

4 臼杵らしい産業振興充実のための取り組み

ふるさと納税促進事業	4,870 万円	ふるさと納税の促進策として、返礼品の充実やインターネットへの掲載、カタログの作成等を行い、利便性の向上を図りました。(平成28年度 寄附額 1億724万円)
バイオマス産業化推進事業	1,250 万円	第1次産業である農林水産業を起点に製造業、家庭などが連携して地域内の資源が持続可能な形で循環する「ほんまもん」の地域循環の構築を図りました。
サーラ・デ・うすきリノベーション事業	7,115 万円	まちなかにぎわい創出のため、ほんまもん野菜を使ったオーガニックレストラン、および海鮮レストランを開業しました。
公衆無線LAN環境構築事業	1,614 万円	観光客や市民の方へのインターネット通信の利便性を図るため、公共施設(下屋敷、石仏、臼杵駅等)に公衆無線LANを設置しました。
漁業担い手育成交付金	240 万円	漁業従事者の高齢化や減少が課題となっていることから、新規漁業従事者の増加を図るため給付金制度を創設しました。助成額:月10万円 家賃(市外者)2万円 期間:2年間
次世代を担う園芸産地整備事業補助金	3,454 万円	甘藷、ピーマン、ペーパーリーフ、トマト等の園芸農業を振興するため、施設や機械導入の補助を行いました。

5 住みたい、住み続けたい住環境づくりの取り組み

定住促進事業補助金	3,718 万円	市外から転入した、若者や子育て世帯に対し、定住促進を目的として家賃補助(最大36ヶ月、月1.5万円上限)を行いました。また、移住者・Uターン者・3世代同居者の新築等の建築費を助成しました。(100万円上限)
空き家活用事業補助金	442 万円	空き家バンクに登録された物件の成約・仲介・家財処分・改修に対し助成を行いました。
移住支援事業 (地方創生推進交付金)	495 万円	移住者に対し、お試し居住施設を活用し、臼杵の魅力を実感していただき、街中の遊休資産を活用し、交流促進に向けた「街なか泊」の事業調査を行いました。
地域公共交通網形成計画 策定事業	899 万円	「地域にとって望ましい公共交通網のすがた」を明らかにする「地域公共交通の基本計画」を策定しました。
地域おこし協力隊事業	1,446 万円	都市部から助っ人を呼び、都市部の感性による新たな臼杵の魅力発見や地域づくりのアイデア創出、移住・定住支援、地域活動のサポートを行い、地域力の維持・強化を図りました。(平成28年度末時点 6名)
マテリアルリサイクル推進 施設整備事業	9,197 万円	平成元年から稼働し、経年劣化で大規模改修が必要になっている不燃物処理センターをマテリアルリサイクル推進施設として更新しました。
ふるさとづくり事業	1,458 万円	臼杵市を代表するお祭りの一つである「うすき竹宵」が20周年を迎えることから、記念事業を行いました。また、吉四六さん生誕390周年を記念してタペストリーや幟を作成し、商店街等に飾りました。

6 安心安全な暮らしを守り支える取り組み

臼杵庁舎耐震化事業	2億 2,641 万円	27年度の臼杵庁舎のあり方決定を受け、喫緊の課題であった耐震強度を向上させるための工事をしました。
高機能消防指令センター 整備事業	3億 1,030 万円	近年増加する出動件数に対応し、到着時間の短縮を図るため、消防指令台のシステムをデジタル化し、一元管理ができるようになりました。

その他の取組

番号制度対応事業	1,694 万円	社会保障・税に係る行政手続きにおける添付書類の削減や市民の利便性の向上を図るため、番号制度連携システムを構築しました。
----------	----------	---